

02

川西市地域分権推進事業 ニュースレター

第2回地域夢・未来カフェ in 川西北

地域分権制度の検討の一環として、地域課題の解決に向けた具体的な活動案を考えながら、地域分権制度についての意見をいただくため、第1回に引き続き、「第2回地域夢・未来カフェ in 川西北」が開催されました。

日時：2013年2月2日（土）13:30～15:30

場所：コミュニティプラザ

参加人数：市民22名

当日のスケジュール

- 13:30 開会
- 13:35 地域分権制度について
- 13:45 スケジュール説明・ふりかえり・チーム分け
- 14:00 イントロダクション（川西クイズ）
- 14:05 テーブルワークの説明・事例紹介
- 14:15 テーブルワーク（活動案の検討）
- 15:30 閉会

スケジュール説明～チーム分け

総合政策部の本荘部長から地域分権制度の論点について説明がありました。その後、第1回カフェのふりかえりを行い、具体的に活動案を検討していくため、昨年度の懇談会の内容を共有した結果について説明がありました。地域住民の交流や地域活動に関する取組、子育てに関する取組へ関心の高い傾向が見られました。そのような傾向から今回から話し合う3つのテーマ案が決まりました。その後、参加者は話し合っていたテーマのテーブルにそれぞれ移動しました。テーブルワークに入る直前には、イントロダクションとして、川西北小地域に関するクイズが3問出題されました。



前回の共有結果から分析した傾向

- 地域活動（自治会等）に関するものは課題と取組でともに重要度が高い
- 地域交流に関するものは取組で重要度が高くなっている
- 子育て支援に関するものは取組で重要度が高くなっている

決定したテーマ

- Aグループ：地域活動が活発なまちにする
- Bグループ：誰もが交流できるまちにする
- Cグループ：子育てしやすいまちにする

Aグループの概要

◎ 地域活動が活発なまちにする

例えば・・・

- ⇒ 自治会活動の加入率をあげる取組
- ⇒ 誰もが地域活動に参加したくなる方法
- ⇒ 若者への効果的な周知・PR
- ⇒ 新たな人材の発掘と育成 など

Bグループの概要

◎ 誰もが交流できるまちにする

例えば・・・

- ⇒ あいさつや声かけ運動をする
- ⇒ 地域の居場所づくり(コミュニティカフェ)
- ⇒ 若者が主催のイベントを開催する
- ⇒ 空き家等を活用したイベント など

Cグループの概要

◎ 子育てしやすいまちにする

例えば・・・

- ⇒ 子どもが気軽に寄れる居場所づくり
- ⇒ 地域と学校が連携した取組
- ⇒ 市民が先生になる放課後プログラムの実施

テーブルワーク



3グループに分かれたテーブルワークでは、はじめにファシリテーターから、それぞれのテーマに即したいくつかの事例紹介がありました。その後、各グループは活動メニューから検討をはじめ、メニューがある程度決まったグループは、活動をより具体的に話す話し合いを進めました。どのグループも、閉会時間ギリギリまで活発な議論が行われました。

◎各グループの主な意見

Aグループ：地域活動が活発なまちにする

- 現状…駅は近い ・自治会数は11 ・市職員で自治会に入っていない人がいる ・自治会に入っていない方が楽
- 自治会加入率が低い…マンションの加入率が低い ・自治会によって加入率に差がある
- 加入世帯の高齢化、固定化…自治会加入世帯が高齢化 ・行事の固定化 ・転入が多い地区は世代交代できている
- 社会的背景…高齢者の徘徊 ・個人情報の問題 ●市と共有…コミュニティと市が目標を共有する
- つながりをつくる…自治会のメリットは？ ・勧誘のタイミングが大事 ・若い世帯も交流を求めている
- メリット…ごみの有料化 ・ビンゴゲームの時だけ人が集まる ●雰囲気づくり…転入者にはすぐに声をかける ・自治会に入る雰囲気づくり ●地域分権…地域にもっとまとまりをつけてほしい など

Bグループ：誰もが交流できるまちにする

- 自治会加入率が低い…一人暮らしの高齢者は自治会に参加していない ・まず自治会活動に参加することが必要
- 一戸建てとマンションの交流が少ない…マンションがどんどんできる ・マンションの中では交流がある
- 近所との付き合いが少ない…となり近所とのつきあいが少ない
- 現在のイベント・行事…もちつき大会 ・各地区では盆踊りをしている ・年に2回は大きい行事がある
- 交流…日頃の交流が大事 ・人付き合いを通じて自治会の大切さを知った ・おせっかいさんを地域の中で増やす
- 交流できる場所の整備…交流できる場が必要 ・猪名川の河川敷 ・桜並木をつくれればいいのか
- 情報発信の工夫…掲示板を活用 ・回覧板が回るように工夫する ・チラシが全戸にまわる など

Cグループ：子育てしやすいまちにする

- 家庭の変化・両親が働いている家庭が多い ・子育て家族が少ない ・交流できる場がない
- ・母親同士で子育てを話し合う機会が少ない ●通学路…通学路の安全を確保する ・小学生の登下校の見守り
- 遊び場がない…乳幼児を公園で遊ばせられない ・ボール遊びできる場所がない
- 場の活用…休日でも中学校のグラウンドが使えない ・猪名川を活用する ・神社、寺院を活用する
- 子ども会…子ども会役員の負担を減らす ●親の負担を減らす…子どものみでも参加OKのイベントを増やす
- 負担を減らす…自治会役員の負担を軽減する ●交流の場づくり…公民館の活用 ・子育て世代の交流の場
- 遊び場づくり施設…公共施設にベビールームやトイレ等の充実 ・休日は半日でも中学校の校庭を開放 など

